



KidZania SDGs
ガイドをチェック



A

未来を想像してみよう

20()年の未来を想像してみよう！

1 世界や未来の暮らしはどうなっているでしょうか？

2 ()歳のあなたは、どこで何をしていますか？(どんな仕事？)

どこで？

何を？

3 よりよい世界になるためにどんな仕事があったらいいか考えてみましょう。

どんな仕事？

世界はどんな風によくなりますか？

A 未来を想像してみよう

本授業のねらい	未来を想像することを通して、仕事と社会のつながりに気づく
育成する能力・態度	未来像を予測して計画を立てる力、多面的・総合的に考える力、コミュニケーションを行う力
内容	未来を想像し、よりよい未来のためにどんな仕事があったらよいかを考える
補足資料	KidZania SDGs ガイド

	学習活動（児童・生徒）	指導内容・留意点
導入 10分	<ul style="list-style-type: none"> ■ 今日のみあての確認 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 目的をもって取り組むことを意識させる
	<h3>未来を想像して、どんな世界になったらいいか考えよう</h3>	
展開 30分	<ul style="list-style-type: none"> ■ 自分が社会に出る頃の世界や未来の暮らしについて想像する 説明を聞いたり、画像や映像を見ることでイメージを膨らませる ■ グループで話し合う 	<p><ポイント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「世界や日本がどのように変化しているか」や、テーマを与えて具体例を出し、今と昔を比べ、その先の未来がどうなっているかを想像させる テーマ例：暮らし、働き方、モビリティ、買い物の仕方等 ・ 現在構想されている日本の未来社会についてヒントを出し、イメージを持たせる テーマ例：人生100年時代（長寿社会）、AI（人工知能） 自動走行車、Society 5.0、スマートシティ等 【参考】 Society 5.0、5G イメージムービー等 本誌 P8 ・ 技術革新によりもたらされるメリットや、人々の行動が広がるようなポジティブな面を想像できる資料を例として出す
	<h3>想像した未来を「仕事」という視点から、自分事化してみよう</h3>	
まとめ 5分	<ul style="list-style-type: none"> ■ 未来について自分が想像したことをワークシートに書きこむ 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 自分が社会で「働く」未来について想像を膨らませます 20（ ）年の（カッコ）は、児童・生徒が社会人になっている年齢の西暦を設定して進める <p><ポイント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自然・環境、技術の進化、世界はどうなっている？ ・ 自分を取り巻く環境（仕事、家族、暮らし、働き方等）は？ ・ ●歳の自分はどこで何をしているだろう？ ・ 「自分が好きなもの」や「興味がある分野」から考えると想像しやすい
	<h3>よりよい世界を創るために未来の仕事について考えよう</h3>	
	<ul style="list-style-type: none"> ■ よりよい世界のための未来の仕事について考えてワークシートに書く ■ 自分の考えを発表し、他の人の考えを聞く 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 「世界はどんな風によくなるか」という視点から、1人1人の行動で未来を変えていけるイメージをつける <p><ポイント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 未来に対してポジティブとネガティブ両方のイメージを持つ場合もあるが、ここではどちらでも構わない 例：環境悪化が懸念される未来 → 環境をよくする仕事 テクノロジーが進んだ未来 → より便利に生活するための仕事
		<p>評価の観点：</p> <p>未来を想像することを通して、仕事と社会のつながりに気づく</p>

B 世界のキツザニアからSDGsについて考えよう



1 世界のキツザニアにはどんな仕事があるでしょうか？以下の仕事について、どの国のキツザニアにも共通してあるもの、その国のキツザニアにしかないと思うものを考えて番号を書いてみましょう。

- | | | | |
|---------|-----------|-------------|---------------------------|
| ① 警察官 | ② スパイ | ③ アラビア文字書道家 | ④ 銀行員 |
| ⑤ すし職人 | ⑥ ラーメン研究者 | ⑦ 宇宙飛行士 | ⑧ 漢方医 |
| ⑨ 介護福祉士 | ⑩ 香水調合師 | ⑪ 考古学者 | ⑫ ダツバワラー
(家庭で作った弁当の配達) |

世界のキツザニアで共通の仕事	キツザニア甲子園(日本・兵庫県)
キツザニアサンタフェ(メキシコ)	キツザニアソウル(韓国)
キツザニアドバイ(アラブ首長国連邦)	キツザニアデリー(インド)

2 世界中でそれぞれの文化や価値観を持つ人々が協力してよりよい世界を作るために、自分が大切だと思うことをSDGsの目標から3つ選んでその理由も考えてみましょう。



No.	理由
No.	理由
No.	理由

B 世界のキツザニアからSDGsについて考えよう

本授業のねらい	多様性を認め、よりよい未来のために世界が協力してSDGsに取り組む必要性に気づく
育成する能力・態度	多面的・総合的に考える力、コミュニケーションを行う力、つながりを尊重する態度
内容	SDGsと仕事のつながりに気づくと共に、SDGsの基本的な考えを知る
補足資料	世界のキツザニアの仕事

	学習活動（児童・生徒）	指導内容・留意点						
導入 15分	<ul style="list-style-type: none"> 今日のめあての確認 <p style="text-align: center;">仕事と社会の繋がりから、世界と仕事の多様性について学ぼう</p> <ul style="list-style-type: none"> どの国のキツザニアにどんな仕事があるかを考えワークシートに書く 各国の特長、文化、制度、価値観等により、求められる仕事異なること、その多様性に気づく 	<ul style="list-style-type: none"> 目的をもって取り組むことを意識させる 世界にはどんな仕事があるかを、キツザニアのある国から想像させる その国特有の仕事、日本と世界との違い、共通性を考えることを通して、各国の価値観や文化の違いに気づかせる なぜ違いがあるのか、共通しているのか、についても考えさせる 【参考】 キツザニア オフィシャルサイト、世界のキツザニア情報 本誌 P8 <p>解答 ※2022年1月時点での状況です。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>世界のキツザニアで共通の仕事 ①警察官 ④銀行員</td> <td>キツザニア甲子園(日本・兵庫県) ⑤すし職人 ⑨介護福祉士</td> </tr> <tr> <td>キツザニアサンタフェ(メキシコ) ②スパイ ⑦宇宙飛行士</td> <td>キツザニアソウル(韓国) ⑥ラーメン研究者 ⑧漢方医</td> </tr> <tr> <td>キツザニアドバイ(アラブ首長国連邦) ③アラビア文字書道家 ⑩香水調合師</td> <td>キツザニアデリー(インド) ⑪考古学者 ⑫ダッパワラー (家で作った弁当の配達)</td> </tr> </table>	世界のキツザニアで共通の仕事 ①警察官 ④銀行員	キツザニア甲子園(日本・兵庫県) ⑤すし職人 ⑨介護福祉士	キツザニアサンタフェ(メキシコ) ②スパイ ⑦宇宙飛行士	キツザニアソウル(韓国) ⑥ラーメン研究者 ⑧漢方医	キツザニアドバイ(アラブ首長国連邦) ③アラビア文字書道家 ⑩香水調合師	キツザニアデリー(インド) ⑪考古学者 ⑫ダッパワラー (家で作った弁当の配達)
世界のキツザニアで共通の仕事 ①警察官 ④銀行員	キツザニア甲子園(日本・兵庫県) ⑤すし職人 ⑨介護福祉士							
キツザニアサンタフェ(メキシコ) ②スパイ ⑦宇宙飛行士	キツザニアソウル(韓国) ⑥ラーメン研究者 ⑧漢方医							
キツザニアドバイ(アラブ首長国連邦) ③アラビア文字書道家 ⑩香水調合師	キツザニアデリー(インド) ⑪考古学者 ⑫ダッパワラー (家で作った弁当の配達)							
展開 25分	<ul style="list-style-type: none"> 世界が協力して1つの目標に取り組むSDGsの主旨を理解する よりよい世界のために、自分が大切だと思う目標、理由をワークシートに書き込む グループで自分の考えを発表する 	<ul style="list-style-type: none"> SDGsの主旨と目的を確認し、地球規模の課題としてとらえ、何が大切かを考えさせる 各国の違いを認めよりよい世界を目指すのがSDGsであることを伝える <p style="text-align: center;">＼ 児童・生徒への声かけ /</p> <p>世界に様々な仕事があるように、世界には多様な言語や文化、価値観を持つ国があります。SDGsとは世界中の誰もがずっと地球で幸せに暮らせるようにするための目標です。“よりよい世界を目指す”ことは、世界共通の目標です。世界中のあらゆる人々が協力して、持続可能な世界にしていけるためには何が必要か考えてみましょう。</p> <p><ポイント></p> <ul style="list-style-type: none"> 世界に共通してある「仕事」=持続可能な社会生活の基盤に必要なもの (例：警察→治安の維持／銀行→金融・経済／病院→医療・健康等) 環境問題・エネルギー問題等は、1つの国だけで解決できない課題があるからこそ、全世界が協力して取り組むべき課題 よりよい世界は「自然環境」→「社会」→「経済」の土台の順に成り立っている 【参考】 SDGs関連情報 本誌 P8 						
まとめ 5分		<p>評価の観点： よりよい世界について自分の考えを表現することができる</p>						